

令和4年度第1回長浜市国民健康保険運営協議会 会議次第

日時:令和4年8月24日(水)午後1時～

場所:長浜市役所 3階3-B

1. 開 会

2. 市長あいさつ

3. 委員・職員自己紹介

4. 会長及び副会長の選出

5. 会議録署名委員の指名

6. 議 事

(1) 令和3年度国民健康保険特別会計決算について

(2) 令和3年度国民健康保険特別会計(直診勘定)決算について

7. そ の 他

8. 閉 会

長浜市国民健康保険運営協議会委員名簿

区 分	氏 名	団 体 名
被保険者を代表する委員	廣 部 恭 子	長浜市商工会議所推薦
	大 塚 高 司	長浜市農業委員会推薦
	服 部 貴美代	公募
	傍 島 伸 子	公募
保険医または保険薬剤師を代表する委員	布 施 隆 治	湖北医師会推薦
	安 達 貴 子	湖北医師会推薦
	川 瀬 仁 史	湖北歯科医師会推薦
	大 森 貴美子	湖北薬剤師会推薦
公益を代表する委員	小 林 治一良	有識者
	藤 本 茂 良	有識者
	下 司 みゆき	長浜市健康推進員協議会推薦
	西 野 美 の 里	滋賀県社会保険労務士会推薦
被用者保険等保険者を代表する委員	宇 田 泰 明	滋賀県被用者保険等保険者連絡協議会推薦
	浦 崎 貴 博	滋賀県被用者保険等保険者連絡協議会推薦
	久 野 真 一	滋賀県被用者保険等保険者連絡協議会推薦

事務局	中 川 京 之	市民生活部長
	為 永 智 子	市民生活部次長
	藤 田 いずみ	保険年金課長
	久 保 田 武 次	滞納整理課長
	元 村 徹	健康企画課長
	野 村 和 博	地域医療課長
	小 寄 多 代	健康推進課長

概況

(1) 総括事項

国民皆保険制度を支える重要な基盤である国民健康保険制度を安定的に運営するため都道府県単位化され、さらに県や他市町とともに事務の効率化、標準化及び広域化を推進しています。

令和3年度の保険料率については、県が示す標準保険料率が令和2年度と比較して平均世帯で6.2%の引き下げとなったことを受け、本市においても県の標準保険料率と同率に引き下げ、被保険者の負担軽減を図りました。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、感染症の拡大防止や被保険者の負担軽減のため、傷病手当金の支給や収入が減少した被保険者にかかる国民健康保険料の減免、徴収猶予を行いました。

(2) 利用状況

● 被保険者数の状況

	令和4年3月末	令和3年3月末
被保険者数	22,780 人	23,399 人
世帯数	14,402 世帯	14,633 世帯

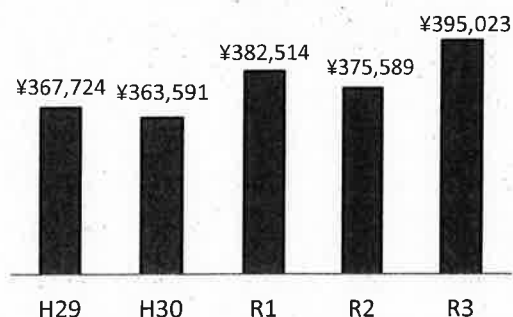
● 新型コロナウイルス感染症関連

国民健康保険料減免申請
50 件
傷病手当申請
17 件

● 医療費の状況

(単位：円)

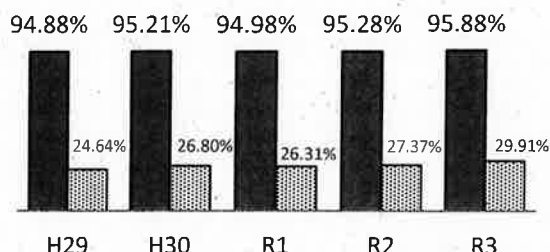
1人当たり医療費の推移



● 保険料収納率の状況

収納率の推移

■ 現年度分 □ 滞納繰越分



(3) 収支の状況

歳入総額	11,093,259 千円	(前年度 10,994,987 千円)
歳出総額	11,071,148 千円	(前年度 10,967,376 千円)
歳入歳出差引額	22,111 千円	(前年度 27,611 千円)
財政調整基金現在高	394,096 千円	(前年度 393,217 千円)

未収金の状況

(単位：円)

	調定額	収入済額	うち還付未済額	不納欠損額	収入未済額
国民健康保険料(税)	2,317,550,283	2,063,222,744	2,359,612	44,504,946	212,182,205
一般被保険者療養諸費返納金(現年度分)	4,856,702	4,238,503	0	0	618,199
一般被保険者療養諸費返納金(過年度分)	1,364,876	766,105	0	112,491	486,280

令和3年度長浜市国民健康保険特別会計決算

● 歳 入

(単位：千円)

	令和3年度				令和2年度	前年度比 A/B
	決算額 A	医療分	後期高齢者 支援金分	介護納付金分	決算額 B	
国民健康保険料	2,063,223	1,335,053	544,401	183,769	2,192,946	0.94
手数料	839	839	0	0	834	1.01
国庫支出金	4,065	4,065	0	0	21,889	0.19
県支出金	8,120,136	8,120,136	0	0	7,873,321	1.03
財産収入	879	879	0	0	1,107	0.79
一般会計繰入金	822,136	634,129	141,333	46,674	842,246	0.98
基金繰入金	0	0	0	0	0	0.00
繰越金	27,611	27,611	0	0	8,047	3.43
諸収入等	54,370	54,370	0	0	54,597	1.00
延滞金	5,987	5,987	0	0	4,569	1.31
不当利得等返還金	11,597	11,597	0	0	8,751	1.33
交付金返還金	36,672	36,672	0	0	40,911	0.90
その他	114	114	0	0	366	0.31
歳入合計	11,093,259	10,177,082	685,734	230,443	10,994,987	1.01

● 歳 出

	令和3年度				令和2年度	前年度比 C/D
	決算額 C	医療分	後期高齢者 支援金分	介護納付金分	決算額 D	
総務費	150,768	150,768	0	0	144,283	1.04
保険給付費	7,923,401	7,923,401	0	0	7,675,825	1.03
共同事業拠出金	1	1	0	0	2	0.50
保健事業費	91,028	91,028	0	0	70,088	1.30
保険事業納付金	2,790,480	1,873,187	680,028	237,265	2,968,106	0.94
諸支出金等	115,470	115,470	0	0	109,072	1.06
基金費	879	879	0	0	1,107	0.79
還付金	10,057	10,057	0	0	13,153	0.76
償還金	61,868	61,868	0	0	46,459	1.33
他会計繰出金	42,666	42,666	0	0	48,353	0.88
歳出合計	11,071,148	10,153,855	680,028	237,265	10,967,376	1.01

形式収支	22,111	23,227	5,706	△ 6,822	27,611	
単年度収支	△ 5,500	△ 4,384	5,706	△ 6,822	19,564	
財政調整基金残高	394,096				393,217	

【歳入】

1. 国民健康保険料	
医療分＋支援分＋介護分の合計。医療分は保険給付費等、支援分は後期高齢者支援金、介護分は介護納付金の支払いのために徴収するもの。	
2. 国庫支出金	
オンライン資格確認の改修に必要な経費を補助するもの。	
3. 療養給付費交付金	
退職被保険者に係る保険給付費から保険料収入を控除したもの。社会保険診療報酬支払基金から交付。※平成30年度以降は社会保険診療報酬支払基金から県に交付されるようになった。平成29年度の精算分（追加交付があった場合）のみとなる。	
4. 県支出金	
①保険給付費等交付金 （普通交付金）	都道府県化により、県が医療費の支払いに責任を持つことになったため、市が医療費を支払う財源として医療費相当額が交付されるもの。
②保険給付費等交付金 （特別交付金）	保険者努力制度分 市町村の国民健康保険の運営状況を評価し、交付されるもの。
	特別調整交付金分 市町村の特別の事情に対して、交付されるもの。（国による評価）
	都道府県繰入金2号分 市町村の特別の事情に対して、交付されるもの。（県による評価）
	特定健診分 40～74歳の被保険者が受診した特定健診、特定保健指導に係る費用に対して、2/3が交付されるもの。
③保険給付対策費補助金	マル福（福祉医療費受給券）に関する医療費波及分に係る保険者負担分に対し一定の割合で県が補助するもの。
5. 一般会計繰入金	
①保険基盤安定分	保険料の軽減の対象となった被保険者の保険料軽減分等を公費で補てんするもの。
②給与費	国保事業に従事する正規職員の給与。
③出産育児一時金	出産育児一時金の支給に要する費用の2/3を繰入れ。
④財政安定化	地方交付税措置された国保財政健全化のためのもの。
⑤事務費	国保事業の運営に必要な事務費。
⑥マル福波及分	マル福（福祉医療）に関する医療費波及分に係る保険者負担分。
6. 基金繰入金	
財政調整基金積立にかかる繰入金	
7. 繰越金	
前年度繰越金	
8. 手数料	
保険料の督促手数料	
9. 延滞金	
保険料の滞納に係る延滞金	

10. 不当利得等返還金	
国保資格喪失後受診に関する保険給付費の返還金	
11. 交付金返還金	
精算による交付金の返還金	
12. その他	
基金利子など。	

【歳出】

1. 総務費	
国保事業に従事する職員の給与費や事務費、国保連合会負担金、国保運営協議会の費用など。	
2. 保険給付費	
①療養給付費	診察、薬剤、治療費、入院時食事代など医療サービスの現物給付分。
②療養費	柔道整復師による施術やコルセットなどの補装具など現金給付分。
③高額療養費	医療機関で支払った一部負担金が自己負担限度額を超えた場合に負担するもの。
④審査支払手数料	診療報酬明細書(レセプト)の点検等に必要経費。
⑤葬祭費	被保険者の死亡に対して5万円を支給。
⑥出産育児一時金	被保険者の出産等に対し42万円(産科医療保障制度の対象外の場合は40万4千円)を支給。
3. 共同事業拠出金	
共同事業拠出金	都道府県化によって共同事業拠出金制度は廃止されたが、事務費として、退職者医療共同事業分にかかる拠出金が制度上残るもの。
4. 保健事業費	
①人間ドック助成	人間ドック受診者に対し費用の半額(上限2万円、宿泊を伴う場合2万5千円)を助成するもの。
②高額療養費貸付	医療機関等へ高額医療費の支払いが困難な場合に貸し付けるもの。
③特定健診等事業	特定健診、特定保健指導に係る費用。
5. 保険事業費納付金	
①医療給付分	医療給付を支払う原資の一つとして、県が市から徴収する納付金。
②後期支援金等分	後期支援金等を支払う原資の一つとして、県が市から徴収する納付金。
③介護納付金分	介護納付金を支払う原資の一つとして、県が市から徴収する納付金。
6. 還付金	
保険料の還付金	
7. 返還金	
国庫支出金の精算に係る還付金	
8 他会計繰出金	
一般会計・湖北病院等への繰出金	
9. その他	
基金利子積立金	

令和3年度長浜市国民健康保険事業重点事業実施結果

重点事業	令和3年度の 目標	実施結果	評価	評価理由及び対応
重点施策1：適正な資格・給付と保険料の賦課・徴収				
収納率の向上	現年分収納率 95.0%	現年分収納率 95.88% (R2実績：95.3%)	○	・現年分収納率は、目標収納率の95%を達成した。 ・加入時や、当初（変更）賦課額への問い合わせに丁寧な説明を行い、加入者の理解が深まるよう努め、納付にあたっては、キャッシュレス決済の拡充により、支払いの利便性をさらに高めた。 ・非自発的失業者に対する軽減や、新型コロナウイルス感染症の影響による減免の適用により、保険料負担を適切なものとすることで、未納の発生を防いだことも収納率の向上につながった。
重点施策2：被保険者の健康づくり				
特定健康診査等 受診率向上対策	特定健康診査受診率 45.0%	特定健康診査受診率 6月末現在 36.8% (R2実績：29.4%)	×	・受診率は昨年度から増加したが、コロナ以前の受診率まではまだ回復していない。 ・オプトアウト方式による健診申込：637件(令和2年度は中止) ・Web予約システムによる24時間申込受付による申込：749件。令和2年度375件より増加。 ・総合健診での特定健診受診者2754人のうち695人(25.2%)ががん検診と同時実施による自己負担割引利用。令和2年度10.4%から増加した。 ・地域づくり協議会等と連携しての啓発活動：16回(令和2年度12回)

重点事業	令和3年度の 目標	実施結果	評価	評価理由及び対応
生活習慣病の重症化予防事業	特定保健指導実施率 52.0%以上 特定健診における要医療 判定者の医療受診率 55%以上 糖尿病性腎症重症化予防 事業対象者の 医療機関受診率 80%以上	・特定保健指導実施率（終了率） 6月末現在 31.4% (R2実績：52.2%) ・特定健診における要医療判定者の医療受診率 6月末現在 58.6% (R2実績：64.1%) ・糖尿病性腎症重症化予防対象者の医療機関受診率 67.5% (R2実績：76.2%)	△	・特定保健指導の初回指導率が52%を上回っているため、最終的には目標は概ね達成できる見込み。(初回指導後、3か月後に評価を行い終了となる) ・集団健診受診時の当日保健指導や医療機関健診受診者の保健指導の委託によりより多くの対象者のキャッチアップができた。 ・特定健診における要医療判定者の医療受診勧奨は、手紙、電話での保健指導により、目標を達成することができた。 ・糖尿病性腎症重症化予防については対象者への医療受診勧奨は全数実施ができた。健診結果が悪いと医療機関受診につながりやすいが、治療中断者への受診勧奨が対象者の受け入れも難しく課題となっている。
健康推進アプリ 「BIWA-TEKU」事業	登録者数 国保加入者数 500人 (長浜市全体 2,000人)	国保加入者数 562人 (長浜市全体 1,879人) (R2実績：414名)	△	・国保加入者を対象とした目標数は達成することができたものの、長浜市全体としては未達成となったため。

○達成

△概ね達成

× 未達成

概況

（１）総括事項

浅井診療所、浅井東診療所、中之郷診療所（上丹生出張診療所、今市出張診療所）、にしあざい診療所（塩津出張診療所、菅浦出張診療所）、中之郷歯科診療所の４医科診療所（４出張診療所）と１歯科診療所を運営しています。

運営については、浅井診療所、浅井東診療所、西浅井地区診療所は指定管理者、中之郷診療所は湖北病院にて行い、持続可能な医療体制の確保を図っています。今後も指定管理者制度の活用や関係医療機関との連携により医師を継続的に確保し、併せて、診療所経営の健全化を目指します。

（２）利用状況

患者数は昨年度と比較し、歯科診療所を除いて増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の流行による受診控えの影響が見られました。

今後、へき地地域においては、高齢化率が高く医療の需要が増加する一方で、人口減による患者数の減少が見込まれます。

診療状況

（単位：日、人）

		浅井	浅井東	中之郷	にしあざい	中之郷歯科
日数	R3	218.5	243.5	113.5	302.0	231.0
	R2	218.0	243.0	111.0	302.0	230.0
延人数	R3	4,514	12,416	2,754	13,044	2,738
	R2	4,013	11,910	2,649	12,408	2,901
1日当たり 人数	R3	20.7	51.0	24.3	43.2	11.9
	R2	18.4	49.0	23.9	41.1	12.6

（３）収支の状況

単年度収支はすべての診療所で赤字となっており、患者数の減少が見込まれる中、今後も赤字が続くと予想されるため、より効率的な運営を行う必要があります。

歳入総額 156,511 千円
 歳出総額 150,714 千円
 収支額 5,797 千円
 （繰越明許） 3,174 千円

前年度 197,628 千円
 前年度 194,982 千円
 前年度 2,646 千円

基金の状況

（単位：円）

長浜市国民健康保険 直営診療所管理運営 基金	令和２年度末 現在高（Ａ）	当年度取崩額 （Ｂ）	当年度積立額 （Ｃ）	当年度末現在高 Ａ－Ｂ＋Ｃ
	845,798,403	61,500,000	8,157,241	792,455,644

未収金の状況

（単位：円）

交通事故損害賠償金	調定額 （Ａ）	収入済額 （Ｂ）	不納欠損額 （Ｃ）	収入未済額 （未納額）Ａ－Ｂ－Ｃ
	129,180	0	0	129,180

地方債の状況

（単位：円）

診療施設等整備	令和２年度末 （Ａ）	当年度借入金 （Ｂ）	当年度元金償還額 （Ｃ）	当年度末残高 Ａ＋Ｂ－Ｃ
	42,775,058	0	7,192,586	35,582,472

令和3年度長浜市国民健康保険特別会計（直診勘定）決算

● 歳 入

（単位：千円）

	令和3年度						令和2年度		比較 A/B
	医科				歯科		決算額 A	決算額 B	
	浅井	浅井東	中之郷	にしあざい	中之郷歯科	浅井歯科			
診療報酬					22,828		22,828	23,542	0.97
使用料	91	570		341	3		1,005	872	1.15
国庫支出金					250		250	0	
県支出金							0	1,200	
財産収入							8,157	11,562	0.71
前年度繰越金							2,646	12,816	0.21
〔前年度繰越金 うち繰越明許分〕							0	(8,800)	0.00
他会計繰入金	7,342	15,020	4,949	23,649	7,550		58,510	81,025	0.72
基金繰入金							61,500	43,000	1.43
諸収入					1,615		1,615	1,611	1.00
市債							0	22,000	
歳入合計	7,433	15,590	4,949	23,990	32,246	0	156,511	197,628	0.79

● 歳 出

	令和3年度						令和2年度		比較 A/B
	医科				歯科		決算額 A	決算額 B	
	浅井	浅井東	中之郷	にしあざい	中之郷歯科	浅井歯科			
総務費	18,424	33,944	18,450	24,447	32,197		127,463	159,092	0.80
医業費			0		7,105		7,105	15,650	0.45
公債費			611	7,132	246		7,989	8,678	0.92
諸支出金							8,157	11,562	0.71
歳出合計	18,424	33,944	19,061	31,579	39,549	0	150,714	194,982	0.77

①形式収支	5,797	2,646
②繰越金（再掲）	2,646	12,816
③翌年度繰越額	3,174	8,800
④単年度収支（①-②-③）	▲ 23	▲ 18,970

令和4年度 年間予定表

月	内 容
4月	20日 令和4年度国民健康保険料率 告示
5月	広報ながはま 5月1日号全戸配布 *保険料掲載
6月	15日 令和4年度国民健康保険料納付通知書 発送
7月	1日 令和4年度国民健康保険被保険者証兼高齢受給者証 発送
7月～ 9月	特定健診勧奨推進月間 ・オレンジポロシャツの着用(毎週木曜日) ・ポスター、広告の掲載
8月	24日 第1回 国民健康保険運営協議会 ・令和3年度国民健康保険特別会計決算について ・令和3年度国民健康保険特別会計(直診勘定)決算について
10月 ～1月	令和5年度保険料率の検討 ・県より仮算定及び本算定結果の報告 ・保険料率案の作成
2月	第2回 国民健康保険運営協議会 ・令和5年度国民健康保険事業計画(案)について ・令和5年度国民健康保険特別会計予算(案)について ・令和5年度国民健康保険特別会計(直診勘定)予算(案)について ・令和5年度国民健康保険料率について